

【女性活躍・子育て支援に関連する事業】

「輝く女性農業経営者育成事業」
(参考資料)

平成26年11月12日

農林水産省

女性農業者の現状

- 基幹的農業従事者（仕事として主に農業に従事している者）の42%は女性であり、地域農業の担い手として重要な役割を果たしている。
- 他方、地域の中心的な農業経営者である認定農業者について、女性の数は年々増加しているものの、全体に占める割合は4.3%にとどまっている。

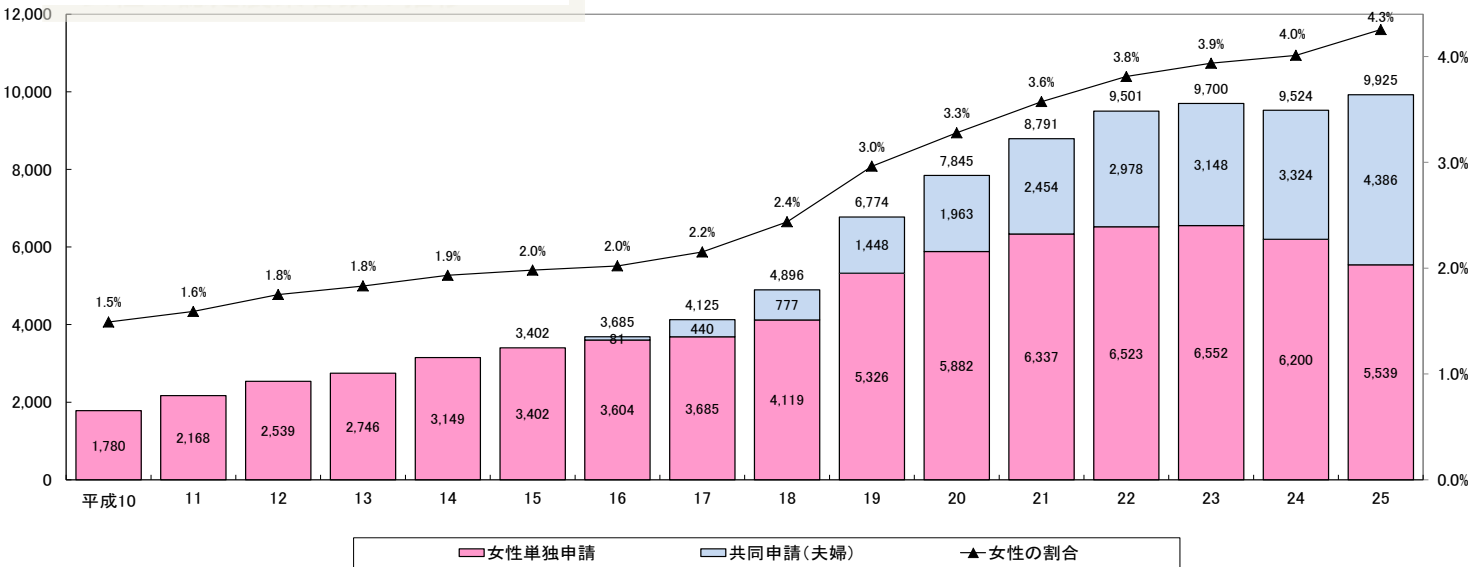
年齢別基幹的農業従事者数（平成25年）

（単位：千人、％）

	39歳以下	40～49	50～59	60～64	65～69	70歳以上	合計
基幹的農業従事者	86	92	231	266	252	816	1,742
うち女性	20	38	112	115	109	334	728
女性割合	23.7%	41.5%	48.6%	43.2%	43.4%	41.0%	41.8%

資料：農林水産省「農業構造動態調査」

女性の認定農業者数の推移



資料：農林水産省「農業経営改善計画の営農類型別認定状況」

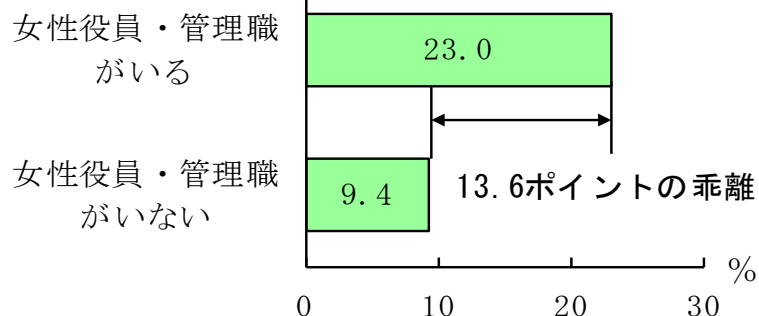
農業における女性の活躍推進

- 農業経営体のうち、女性役員・管理職がいる経営体は、売上や収益力が向上する傾向が見られる。
- 女性農業経営者が、その能力を最大限に活かし活躍してもらえるよう環境を整備するとともに、次世代リーダーとして地域の農業界全体を引っ張る女性を増やしていくことを通じ、農業の成長産業化を図ることが必要。

現 状

■女性役員・管理職がいる経営は、売上や収益力が向上する傾向

融資後3年間の売上高増加率



融資後3年間の売上高経常利益率の推移

女性役員・管理職 がいる	2.0ポイント上昇 〔 融資前 → 融資後 〕 〔 0.9% → 2.9% 〕
女性役員・管理職 がいない	0.1ポイント低下 〔 融資前 → 融資後 〕 〔 1.5% → 1.4% 〕

(備考) 1. 株式会社日本政策金融公庫「農業経営の現場での女性活躍状況調査」
(平成25年1月)による。
2. 調査対象は、日本公庫融資先のうち6次産業化・大規模経営に取り組む農業者。

施策の推進方向

女性農業者の経営力の向上、人材育成、働きやすい環境整備に支援を重点化

政策・方針決定の場への参画促進

- ・ 人・農地プランの検討の場に女性が3割参画

次世代リーダーとなり得る人材の育成

【輝く女性農業経営者育成事業】

- ・ 経営力向上やビジネス発展に資する実践的な研修の開催
- ・ 異業種との交流・連携促進
- ・ 「農業女子プロジェクト」等を通じた女性農業経営者のネットワーク化

地域農業の活性化等へのチャレンジに対する支援

- ・ 女性による補助事業の活用を促進
- ・ 女性が活躍しやすい環境整備等の推進

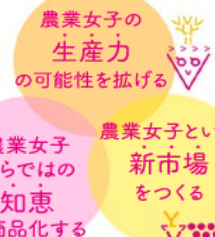
農業女子プロジェクト(H25年11月から開始)



- ・ 女性農業者の知恵と民間企業の力を結びつけ、新たな商品やサービス開発等を行う取組。女性農業者の認知度の向上、職業として農業を選択する若手女性の増加等を目指す。

DATA(平成26年11月現在)

○農業女子:209名 ○参加企業:19社



農業を「女性にとって魅力的な職業」に